

2013年 基幹理工・創造理工・先進理工 第5問

5 空間内に平面 P がある。空間内の図形 A に対し、 A の各点から P に下ろした垂線と P との交点の全体を、 A の P への正射影とよぶ。次の問に答えよ。

- (1) 平面 Q が平面 P と角 θ ($0 < \theta < \frac{\pi}{2}$) で交わっているとする。すなわち、 P と Q の交線に垂直な平面で P , Q を切ってできる2直線のなす角が θ であるとする。 Q 上の長さ1の線分の P への正射影の長さの最大値と最小値を求めよ。
- (2) (1) の Q を考える。 Q 上の1辺の長さが1である正三角形の P への正射影の面積を求めよ。
- (3) 1辺の長さが1である正四面体 T の P への正射影 T' はどんな形か。また、 T' の面積の最大値を求めよ。